

UNITED FOR A JUST FUTURE

IndustriALL Global Union 3rd Congress
14-15 September 2021

インダストリアル青年地域大会及び青年グローバル・フォーラムにおいて、我々、インダストリアル加盟組合の青年指導者は、以下の結論に達した。

未来は私たちのもの、未来は今だ！

仕事の世界は急速に変化しており、COVID パンデミックで若者を取り巻く状況が悪化している。大多数の若年労働者にとって、失業や不安定な契約、低賃金、社会保障へのアクセスの欠如が常態化している。

若者の労働組合への関与レベルは低い。組合は、このような傾向を食い止め、若い組合員が自分たちの望む方法で、積極的行動やリーダーとしての成長に資する形で、組合において活動するための余地と資源を得られるようにしなければならない。これは世界中の労働組合運動の未来を確保する。

組合を若年労働者にとって意味のある存在にするために、私たちは以下を要求する。

1. 青年を意思決定機関に参加させることを要求する。

ほとんどの若年労働者は労働組合の価値観を共有しており、若者の声は、労働者全員にとって意味のある強力な組合を構築し続けるようにするうえで重要である。若い組合員が決定にあたって討議に加わり、それらの決定が若年労働者の持続的な関与と組織化を支援できるようにするとともに、職場や地域社会で若者が直面する問題を提起しなければならない。

2. インダストリアルは、若者参画の拡大のために具体的な手段を考案するものとする。

インダストリアルは、加盟組合員を積極的に励まし、すべてのインダストリアル活動、GFA 監視委員会および意思決定機構への若者参画を拡大するものとする。

3. 青年組織化キャンペーンを要求する。

組合が若年労働者の参画を真剣に考えているなら、インダストリアル・グローバルユニオンと加盟組織の指導部は、具体的なキャンペーンで支援すべきである。新しい若年労働者を組織化するための具体的な資源、現実的な予算および十分な時間を確保し、労働組合に適切な組織機構や資源がない国々に焦点を当てる。

4. 地域・国際レベルの能力強化交流プログラムを要求する。

グローバルに力をつけ、すべての職場と組合でうまく若者を関与させるには、世界中の他の若年労働者と関係を築く必要がある。若者の権利拡大プログラムや青年教育機会、交流プログラムは、互いに学び合い、若者を関与させるよりよい方法を考え出す能力を与えてくれる。

5. 青年および青年フェミニスト・アカデミーを要求する

若手活動家や若手フェミニストを信頼できるリーダーとして育成するために、組織機構と適切な訓練（能力強化）が必要である。これらのアカデミーは地域レベル・全国レベルで設置することができる。

6. 未来に関するすべての交渉に青年を関与させるよう要求する。

青年活動は、不安定性（契約の不安定性や賃金の不安定性）と同義である場合が多い。すべての若年労働者が安定と信頼の未来を思い描ける適正で良質な雇用を要求する。これを確保する唯一の方法は、労働協約や雇用方針の交渉にあたって若年労働者を関与させることである。

7. ジェンダーに基づく暴力の撤廃を要求する。

ジェンダーに基づく暴力は、まだ現実に見られる。セクシャル・ハラスメントは、今も職場や組合で起こっている。私たちインダストリオールの青年は、ジェンダーに基づく暴力を拒む！ 女性の安全な居場所を求める。すべての組合と職場でジェンダー意識向上キャンペーンを求め、私たちが代表しているすべての国々が ILO 第 190 号条約を批准するよう要求する！

8. 平等な雇用、平等な賃金および平等な権利を要求する。

不平等が原因で、若い女性は特に不安定性と失業、貧困に苦しんでいる。関連産業で働いている女性の認知度を高め、特に女性が伝統的に排除されてきた仕事で若い女性の雇用を促進する必要がある。

9. 全員の意見が尊重される組合を要求する。

インダストリアルと加盟組織で民主的・包括的な組合を実現し、組合で年齢、ジェンダー、出身、性的指向、人種、社会的地位、宗教または文化を理由に労働者が差別されなくなるよう求める。差別のない世界を求める。

10. ワーク・ライフ・バランスの改善を求める。

気候危機、仕事の世界の転換、不安定雇用の増加、ギグエコノミーとプラットフォーム労働の成長はすべて、私たちの未来に影響を与える。仕事の世界は変化している。新技術は新しい可能性を提供し、ワーク・ライフ・バランスを改善する可能性がある。この変化を推進したい。

11. 仕事の世界に関連する分野で、継続的かつ徹底的な訓練を要求する。

産業部門で働いている若年が技能を高められるようにし、若者たちに意思決定責任を負う権限を与える。

12. 青年コミュニケーション・ネットワークが青年組織化キャンペーンを支援するよう要求する。

私たちは、若者を組合に関与させるために、若年労働者がいる場所にいないと考えている。青年コミュニケーション・ネットワークは、組合の肯定的なメッセージを共有したり、青年が関与できる方法を共有したり、組合がどのように世界中のすべての若年労働者に関係しているかを示したりするうえで役立つ。

13. 全世界ですべての若年労働者の権利を保障する標準的な雇用契約を要求する。

私たちは雇用と社会保障を脅かす退行的な労働法改革を拒絶する。インダストリアルは、雇用、収入および社会保障を保証する進歩的な労働法改革の実現にあたり、すべての加盟組織の原動力となるべきである。

14. 経験と知識の継続的な伝達を求める。私たちは、旧世代が達成したものをすべて拒絶しているわけではもちろんない！ だから、指導者と討議・交流できるメンタリング・プログラムを導入してほしい。

上記を達成するために、私たちはインダストリアル加盟組織の支援を求める。指導者に呼び掛ける。あなた達とともに、労働者の力の強化と労働者の権利擁護に貢献したい。組合機構における青年の統合、参加および参画を改善するための場を共有し、与えるときである。

私たち若年労働者は明確に意見を述べ、考えや立場に磨きをかける必要がある。そのために、若者向けのスペースやプラットフォームを導入し、これらのプラットフォームを実現性のあるものにするために必要な資源と権限を与えるよう要求する。私たちは地域・国際レベルで明確に意見を述べたい。インダストリアルと加盟組織に、これらのプラットフォームを公式に認めてほしい。

インダストリアルと加盟組織は、地域・国家レベルの青年監査を行い、地域と国家レベルの青年活動レベルに関する情報を提供するとともに、加盟組織における青年機構の設置を先導すべきである。

サハラ以南地域のために

インダストリアルは、選出されたサハラ以南アフリカ青年委員会をインダストリアルと加盟組織の組織機構に盛り込み、委員会が機能できるようにするとともに、国家・地域・世界レベルで青年機構が設置されるようにしたい。

インダストリアルと加盟組織は、若年労働者の能力開発によって、彼らが組合の意思決定プロセスを含むすべての組合活動に積極的に関与して完全に溶け込めるようにするために、計画的・意識的に努力する。地域執行委員会は、学習のために適切と考えられる場合は、青年代表を招待することを検討すべきである。

